

月刊 さいとう 健
けん

予算特集号

平成24年3月15日発行

「平成24年度政府
予算案へ対案！」

« ミニプロフィール »

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。

大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。

零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。

日米交渉や行政改革、地方行政（埼玉県副知事に出向）などに携わる。

平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。

平成21年衆議院総選挙において、比例南関東ブロックで初当選。

現在、党政務調査会会长補佐・シャドウキャビネット（影の内閣）の総理補佐官として活動中。

【趣味】 読書、カラオケ、ハンドボール

【好きな食べ物】 ラーメン、焼肉（特にカルビとハラミ）

さいとう健 後援会事務所（千葉銀行おおたかの森支店裏）

〒270-0137 流山市市野谷665-40-103

TEL: 04-7157-6223 FAX: 04-7157-6224

E-mail : info@saito-ken.jp

さいとう健 国会事務所

〒100-8981

千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室

TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221

東日本大震災から1年が経ちました。改めて、亡くなられた方々に心からの哀悼の意を表しますとともに、今なお被災地で苦しまれている方々にお見舞い申し上げます。

現在、さいとう健は、党の政務調査会長の補佐として、政策の取りまとめの要で仕事をさせていただいております。このたび、政府の来年度予算案に対してのわが党の考え方をまとめました。

今回の月刊では、政府案との違いの主なものを紹介させていただき、皆さんのご意見をうかがえればと思います。

まず第一は、震災後1年となる復興関連予算です。

被災者生活支援をはじめとする諸施策の万全、かつスピーディな実施に尽きます。その上でわが党の提案の特徴は、東大地震研の予測にもありますように、東日本大震災後、さらなる大地震を誘発する可能性が飛躍的に高まっていることを重視し、予防的な施策の充実に3兆円を計上しています。予防の方が、災害が起こってからかかるお金よりも安く済むからです。この予算は政府案にはありません。

第二の特徴は、自助努力を大前提にして社会保障政策の見直しを行っている点です。

具体例を挙げますと、生活保護。最後の安全網としての意義は認めつつも、不正受給には厳しく対処することとしています。また、「手当より仕事」の考えのもと、①就労の推進、②現金給付から現物給付（公営住宅の空き室利用や食料回数券の活用など）への移行、③医療費扶助の適正化を断行したいと思っております。

これらの措置により、約2兆8千億円の政府予算案の規模を、国費ベースで8千億円、地方分も入れて1兆円をねん出します。

さらに、こども手当の修正案として、政府案では、年収960万円以上の世帯に対してこども一人あたり5千円を支給するとされていますが、これは行いません。これにより、4百億円が削減できます。

また、高校授業料無償化については、所得制限を設けると同時に、低所得者への給付型奨学金を創設するとしている点が、所得制限を設けないバラマキ型の政府予算と大きく異なるところです。

第三の特徴は、経済の活性化のための大胆な施策の実行です。

デフレ・円高からの脱却に向けての金融面からの対策として、物価目標を政府・日銀の協定で定めることとします。つまり、政府と日銀の連携を飛躍的に強化することとし、金融緩和を実効あるものとします。

さらに、再編を促す効果を持つ投資減税を行い、また、中小企業対策として3百億円、政府予算に上積みします。

第四の特徴は、行革です。国家公務員の純減を可能な限り前倒し給与水準の引き下げを行うことにより、国・地方の公務員の人事費を削減し、国費ベースで1兆5千億円をねん出します。

もちろん、農業政策についても、地域の特性を無視した全国一律単価を採用する、つまり、「自助」を前提としない「農業者戸別所得補償制度」は、自助を前提とした制度に切り替えるなどの政策転換を行います。

まだまだありますが、わが方の提案全体として、総額90.3兆円の政府予算に比べて1兆1千億円程度削減する案となっております。

結局、この提案は、政府の受け入れるところとならず、24年度予算は政府提案どおり4月上旬には国会を通過する見通しです。対案作りに深くかかわった者として残念でなりません。



寺島実郎(てらしま じつろう)

(財)日本総合研究所理事長。

三井物産(株)入社。ワシントン事務所長、常務執行役員を経て、現在は三井物産戦略研究所会長として活動。早稲田大学客員教授のほか、2009年から多摩大学学長を務める。

あの寺島実郎氏が さいとう健と対談！

日時: 4月13日(金) 13:00~15:00

場所: アミュゼ柏 2Fクリスタルホール
(住所: 柏市柏6-2-22)

第一部: 講演 「世界の潮流と日本経済」

第二部: 対談 「さいとう健 vs 寺島実郎」

参加無料

どなたでもお気軽に
ご来場ください。

- ◆駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。JR柏駅東口徒歩5分です。
- ◆定員400名を超える方のご入場はできません。あらかじめご了承ください。



【会場周辺地図】



「国会見学」のご案内

さいとう健は、時間の許す限り、国会議事堂内と一緒に案内いたします。何名様でも結構です。お問い合わせは後援会事務所まで。



「ミニ集会」のご案内

さいとう健は、皆様とひざをつき合せて意見交換ができるミニ集会を、活動の原点としております。二人でも三人でも結構ですので、ぜひ企画してお呼びいただければ幸いです。



討議資料

やつぱり、この男に！

メルマガ **さいとう健**

名前・住所の登録不要。

月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。
返信すれば匿名で意見を伝えられます。

<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>